

目次

日本版序文……………	ビエール・ビカール
感謝のことば……………	一
第一章 ノーベル賞……………	七
第二章 人生の門出……………	一五
第三章 人と科学……………	三三
第一歩——中性子の研究——人工放射能の発見——核分裂……………	三三
第四章 人と時代……………	三三
第五章 公務……………	六七
科学研究の再編成——原子力——解任……………	六七
第六章 科学と平和の擁護……………	一〇九
第七章 未来を目指した生涯の終わり……………	一七五
第八章 合理主義者、共産主義者としてのジョリオ……………	一八九
第九章 人となり……………	一九九
遺稿選集……………	
ノーベル賞受賞者の集会におけるジョリオキュリー教授の報告……………	二〇九
科学の人生における価値についての考察……………	二二一
新しい型の放射能……………	二二七
経済委員会における諮問会……………	二四〇
第一回平和擁護者世界会議の開会の辞……………	二五八
フランス共産党第十四回会議へのメッセージ……………	二七三
書簡……………	二八一
ジョリオキュリーよりラッセル卿宛てた手紙——バートランド・ラッセルからジョリオキュリー宛ての手紙——ベルギーのエリザベス皇后に宛てた書簡……………	二八一

あとがき……………湯浅年子 二九三
科学業績……………(巻末)
語彙集……………(巻末)